

第 53 期

中間事業報告書

平成16年3月1日～平成16年8月31日



Maruetsu

株主の皆さんへ

株主の皆さんにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第53期中間期の営業概況ならびに決算の内容と今後の展望についてご報告いたします。



平成16年11月
代表取締役社長

太田 清徳

●当中間期の取り組み

当中間期におけるわが国経済は、民間設備投資及び輸出の増加等により、緩やかな回復基調をたどっておりますが、個人消費につきましては、雇用不安や年金問題等で盛り上がりに欠け、依然として低迷のまま推移いたしました。

小売業界では本年4月より導入された消費税総額表示により、価格の割高感が増し、購買意欲に影響するとともに、競合激化、及び記録的猛暑による生鮮食品の不振等により厳しい経営環境となりました。

このような環境下、当社は営業方針として「個店営業力の強化」を掲げ、お客様のニーズにお応えする「店づくり」「商品づくり」「人財の育成」を中心に取り組みを続けてまいりました。

新店につきましては、田端店（東京都）フーデックスプレス汐留シオサイト店（東京都）、フーデックスプレス中野中央店（東京都）、鹿島田店（神奈川県）、国分寺南口店（東京都）、市川菅野店（千葉県）の6店舗を開設し、また、鶴瀬店（埼玉県）と、建て替えのためフーデックスプレス六本木店（東京都）の2店舗の閉鎖を実施しました。結果、当中間期末の店舗数は211店舗となりました。店舗の改装は9店舗実施し、既存店の活性化を図りました。また、深夜営業は7店舗拡大し、87店舗となりました。

サンデーマート株式会社は改装による既存店の改善に努め、また株式会社ポロロッカは五反田店（東京都）の新設と4店舗の閉鎖を行い、グループ総店舗数は280店舗となりました。

商品面では、当社開発商品のこだわり重視の「FOODeX（フーデックス）」、環境重視の「HOMEeX（ホーメックス）」は累計

グループ企業



愛甲石田店（神奈川県伊勢原市）

株式会社ポロロッカ

■所在地 東京都新宿区市谷田町1丁目14番1号
■店舗数 44店
都市型スーパーマーケット



五反田店（東京都品川区）

サンデーマート株式会社

■所在地 埼玉県蕨市中央3丁目22番20号
■店舗数 25店
住宅地を中心に展開するスーパーマーケット

グループ総店舗数 280店

（平成16年8月現在）

で317品目となり、お客様にご好評いただいております。また、「FOODeX本格麦焼酎樂徳」が国際的な食品品評会のモンドセレクションで「金賞」を受賞いたしました。

また、「食の安心・安全」ニーズにお応えするため、一年先駆けて実施した『国産牛の個体識別番号表示』の定着をはじめ、トレーサビリティへの取り組みを継続強化いたしました。

人財の育成は、株式会社日本流通未来教育センターを活用した全従業員の階層別教育の充実を図るとともに、延べ80名の店舗従業員に「チーズ」や「酒」のコンシェルジュ教育を実施し、専門知識に裏付けられた接客、販売を行っております。

環境・社会貢献活動では、平成5年から盲導犬育成募金活動を実施し、平成16年5月にはお客様からお預かりした募金総額が1億円を突破し、盲導犬の育成に役立てていただいております。

●業績の状況

以上のような取り組みを実施しましたが、当中間期の単体決算は、営業収益は1,635億91百万円（前年比97.7%）、営業利益は23億94百万円（前年比82.7%）、経常利益は21億21百万円（前年比82.5%）、中間純利益は投資有価証券売却益36億48百万円を計上したことにより、25億66百万円（前年比639.1%）となりました。

連結決算は、営業収益は1,790億19百万円（前年比97.1%）、営業利益は25億19百万円（前年比76.5%）、経常利益は21億1百万円（前年比75.6%）、中間純利益は12億58百万円（前年比450.9%）となりました。

中間配当金は、当初計画通り、1株あたり6円とさせていただきます。

株式会社クローバ商事

■所在地 東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
商品開発、販売業務

株式会社マルエツ開発

■所在地 神奈川県横浜市港北区綱島西1丁目4番28号
不動産管理、店舗開発業務

株式会社マーノ

■所在地 東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
ノーマライゼーションを理念に
事務サービス業を代行する特例子会社

●今後の展望

今後も雇用や所得を大きく改善する経済動向は見当たらず、小売業界を取巻く経営環境は、依然として厳しい状況が続くものと思われます。

このような状況下、当社は平成17年秋の創業60周年に向け“食卓に笑顔とどけるコミュニケーション”「テーブルルネッサンス21」をさらに定着・深耕してまいります。また、「需要の創造」をキーワードに、様々なニーズにお応えする店づくり・品揃え・サービスなどの充実を図り、マルエツグループ一丸となって収益力の向上に取り組んでまいります。

下期の新店計画は、単体で2店舗（通期8店舗）、小売部門のグループ合計で5店舗（通期12店舗）。改装は単体で10店舗程度（通期20店舗程度）、グループ合計で通期30店舗程度を計画しております。

通期の単体の営業収益は3,260億円（前年比98.2%）、営業利益は47億円（前年比81.6%）、経常利益は42億円（前年比81.3%）、当期純利益は25億円（前年比159.9%）。連結では営業収益は3,550億円（前年比97.4%）、営業利益は49億円（前年比80.0%）、経常利益は42億円（前年比80.8%）、当期純利益は18億50百万円（前年比175.9%）を見込んでおります。

“For the Customers”の経営理念のもと、「お客様の健康と食文化を創造する快適生活創造企業」をめざし、お客様との信頼づくりに努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

株式会社メッカ

■所在地 東京都大田区大森西3丁目31番8号
スポーツ機器販売

株式会社日本流通未来教育センター

■所在地 埼玉県蕨市中央3丁目22番30号
教育事業

店づくり

食卓に笑顔とどけ テーブル



市川菅野店

京成本線「菅野駅」下車徒歩約10分。閑静な住宅地で、東京歯科大学市川総合病院のすぐ横です。対面式チーズコーナー「ル・モンド・フロマージュ」ではチーズコンシェルジュがお客様のお買物をお手伝いします。

新店のご案内

- ・田端店（東京都北区東田端）
- ・フーデックスプレス汐留シオサイト店（東京都港区海岸）
- ・フーデックスプレス中野中央店（東京都中野区中央）
- ・鹿島田店（神奈川県川崎市幸区）
- ・国分寺南口店（東京都国分寺市南町）
- ・市川菅野店（千葉県市川市菅野）



フーデックスプレス中野中央店

JR「東中野駅」または東京メトロ丸ノ内線、大江戸線「中野坂上駅」から徒歩10分の大久保通り沿いに位置しています。古い街並みと新しいマンションが並ぶ地域で、単身世帯が6割を占めます。一人暮らしのお客様のお買物をサポートします。

改装店のご案内

- ・子母口店（神奈川県川崎市高津区）
- ・京町店（神奈川県川崎市川崎区）
- ・高塚店（千葉県松戸市高塚新田）
- ・リンコス ベイタウン店（千葉県千葉市美浜区）
- ・オレンジコート店（東京都新宿区大久保）
- ・みやぞの店（千葉県流山市宮園）
- ・武蔵砂川店（東京都立川市上砂町）
- ・フーデックスプレス東上野店（東京都台東区東上野）
- ・国領店（東京都調布市国領）

高塚店

武蔵野線「市川大野駅」、総武本線「八幡駅」、京成「京成八幡駅」よりバス。曾谷店、市川大野店、東菅野店と併せドミナントを形成します。



るコミュニケーション

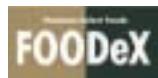
ルネッサンス21

お客様の食卓に笑顔をお届けするために、6つのソリューション
(店づくり・商品づくり・人づくり・サービスづくり・2WAYコミュニケーション・情報発信)に取り組んでおります。

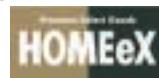
商品づくり

「こんな商品があれば…」「ちょっといい商品を求めていた」こうしたお客様のニーズに応えながら「安心・安全」にこだわり、「おいしさ」を具現化した商品がオリジナルブランド「FOODex(フーデックス)」。快適さと省資源、環境保全を考えた商品が「HOMEex(ホームックス)」です。

おいしさのブランド



快適さのブランド



無添加へのこだわり

化学調味料無添加



国産原料へのこだわり

納豆



漬物



麺類



環境へのこだわり

お客様のご協力により、店頭で回収した牛乳パック、アルミ缶、ペットボトルを再生使用しています。

牛乳パック



アルミ缶



ペットボトル



モンドセレクション 金賞受賞!



別名「食品のノーベル賞」と呼ばれるモンドセレクションは世界中の優れた製品の中からベルギー王国経済省に認定された委員会が運営する国際的な食品品評会です。



「FOODex本格麦焼酎 樂徳」がモンドセレクションで「金賞」を受賞いたしました。

人づくり

コンシェルジュ



酒コンシェルジュ

お客様のご要望にお応えするために、食に精通した人材「コンシェルジュ」を育成し、売場に配置しています。

現在「チーズコンシェルジュ」「酒コンシェルジュ」が活躍中で、今後「嗜好飲料」「調味料」「健康食品」コンシェルジュを育成していきます。



鹿島田店 チーズコーナー
「ル・モンド・フロマージュ」

サービス介助士

平成16年8月現在、151名のサービス介助士資格取得者を配置し、お客様の買物のお手伝いをしています。



つねに変わり続けるマルエツ
すべては、お客様ひとりひとりの笑顔のために

2Wayコミュニケーション

お客様モニター懇談会



お客様の声を直接お伺いするため実施しております。頂戴したご意見は貴重なアイディアとして全社員で共有し、地縁ストアづくりに役立てています。



店長への直行便

お客様からのご意見ご要望を店長が3日以内にお返事します。平成8年スタート以来6万件を越える声が寄せられています。

安心・安全

お客様に安心してお買い求めいただけるように
トレーサビリティ(生産履歴管理)に取り組んでおります。



確認できる生産履歴

- ①個体識別番号 ②生年月日 ③性別 ④品種 ⑤母牛
個体識別番号 ⑥飼養地 ⑦異動内容 ⑧異動年月日
⑨飼養管理者の住所・氏名又は名称



生産履歴証明書

国産牛肉商品には「個体識別番号(10桁)」又は「ロット番号(13桁)」が印字されています。インターネットで当社のホームページから生産履歴を確認できます。



確認できる情報

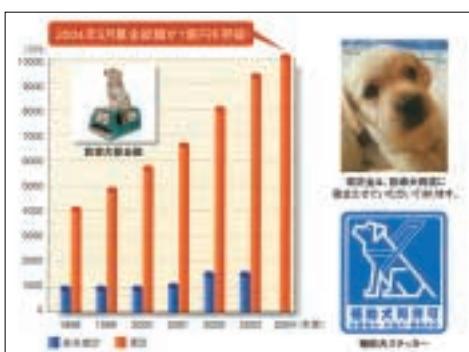
- ①生産者氏名 ②生産者住所 ③栽培責任者 ④栽培記録 ⑤産地からの経路
商品に掲載の「IDナンバー」で、
当社のホームページから情報をご観いただけます。

「育ちはっきり野菜」は生産者
の顔が見える安心な野菜です。



社会・環境

盲導犬育成募金活動



募金総額 1億円突破しました。

平成5年から活動を実施しています。お預かりした寄託金は全国盲導犬施設連合会を通じて(平成16年9月より日本盲導犬協会)盲導犬育成のために役立させていただいています。

スタートから11年目を迎えた平成16年5月には募金総額がグループで1億円を突破しました。

お買物袋持参運動

お客様にお渡しするレジ袋を減らすことで、ゴミの削減と石油資源の節約に取り組んでおります。お買物袋をご持参の方に1回につきスタンプ1個押印し、20個で100円の値引き券としてご利用いただけます。また、くり返しご利用いただけるエコロジーバッグを販売しています。



不要カード



スタンプカード



エコロジーバッグ

中間決算の概要(連結)

中間連結貸借対照表

〔単位:百万円〕

期別 科目	当中間連結 会計期間末 (平成16年8月31日現在)	前中間連結 会計期間末 (平成15年8月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	39,527	30,957
現金及び預金	10,170	6,135
売掛金	1,643	1,346
有価証券	—	9
たな卸資産	13,138	11,558
繰延税金資産	3,589	2,423
その他の資産	10,986	9,482
固定資産	123,682	132,301
有形固定資産	74,584	74,298
建物及び構築物	38,765	38,169
土地	32,095	32,620
その他の資産	3,723	3,507
無形固定資産	815	1,064
投資その他の資産	48,283	56,938
投資有価証券	2,326	4,872
差入保証金	40,237	41,547
繰延税金資産	4,187	9,038
その他の資産	1,763	1,771
貸倒引当金	△ 231	△ 291
繰延資産	25	—
社債発行費	25	—
資産合計	163,235	163,258

期別 科目	当中間連結 会計期間末 (平成16年8月31日現在)	前中間連結 会計期間末 (平成15年8月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	42,830	52,559
買掛金	21,653	21,319
短期借入金	9,124	13,276
1年内償還予定社債	—	10,000
コマーシャルペーパー	5,000	—
未払法人税等	241	301
その他の負債	6,811	7,662
固定負債	48,510	39,088
社債	10,000	200
長期借入金	29,613	30,296
退職給付引当金	2,549	1,924
その他の負債	6,346	6,667
負債合計	91,340	91,648
(資本の部)		
資本金	37,549	37,549
資本剰余金	35,788	35,776
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	35,776	35,776
自己株式処分差益	(11)	(0)
自己株式	11	0
資本剰余金中期末残高	35,788	35,776
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	155	2,213
利益剰余金増加高	(1,258)	(279)
中間純利益	1,258	279
利益剰余金減少高	(740)	(1,522)
配当金	740	1,487
役員賞与	—	35
利益剰余金中期末残高	673	969
資本合計	71,894	71,610
負債、少數株主持分及び資本合計	163,235	163,258

(注) 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結剰余金計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間連結損益計算書〔単位:百万円〕

期別 科目	当中間連結 会計期間 (平成16年3月1日～ 平成16年8月31日)	前中間連結 会計期間 (平成15年3月1日～ 平成15年8月31日)
営業収益	179,019	184,426
売上高	175,706	181,242
その他の営業収入	3,312	3,183
売上原価	127,306	131,076
営業総利益	51,712	53,349
販売費及び一般管理費	49,193	50,057
営業利益	2,519	3,292
営業外収益	247	275
営業外費用	665	787
経常利益	2,101	2,779
特別利益	3,648	408
特別損失	1,859	2,221
税金等調整前中間純利益	3,890	966
法人税、住民税及び事業税	233	254
法人税等調整額	2,399	433
中間純利益	1,258	279

中間連結剰余金計算書〔単位:百万円〕

期別 科目	当中間連結 会計期間 (平成16年3月1日～ 平成16年8月31日)	前中間連結 会計期間 (平成15年3月1日～ 平成15年8月31日)
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	35,776	35,776
資本剰余金増加高	(11)	(0)
自己株式処分差益	11	0
自己株式	35,788	35,776
資本剰余金中期末残高	35,788	35,776
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	155	2,213
利益剰余金増加高	(1,258)	(279)
中間純利益	1,258	279
利益剰余金減少高	(740)	(1,522)
配当金	740	1,487
役員賞与	—	35
利益剰余金中期末残高	673	969

中間連結キャッシュ・フロー計算書〔単位:百万円〕

期別 科目	当中間連結 会計期間 (平成16年3月1日～ 平成16年8月31日)	前中間連結 会計期間 (平成15年3月1日～ 平成15年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,860	3,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,305	△ 1,653
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,014	△ 4,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,151	△ 3,068
現金及び現金同等物の増減額	7,019	9,204
現金及び現金同等物期首残高	10,170	6,135

中間決算の概要(単体)

中間貸借対照表

〔単位:百万円〕

科目	期別 会計期間末 (平成16年8月31日現在)	前中間 会計期間末 (平成15年8月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	41,899	33,324
現金及び預金	9,016	4,811
売掛金	3,138	2,828
有価証券	—	9
たな卸資産	11,872	10,221
短期貸付金	3,779	4,779
繰延税金資産	3,517	2,352
その他の資産	10,574	8,319
固定資産	120,211	121,332
有形固定資産	61,319	58,965
建物	31,211	30,119
土地	25,560	24,660
その他の資産	4,547	4,185
無形固定資産	746	534
投資その他の資産	58,146	61,833
投資有価証券	8,242	10,793
差入保証金	38,945	40,018
繰延税金資産	3,185	7,741
その他の資産	8,005	3,571
貸倒引当金	△ 231	△ 291
繰延資産	25	—
社債発行費	25	—
資産合計	162,136	154,656

中間損益計算書

〔単位:百万円〕

科目	期別 会計期間末 (平成16年8月31日現在)	前中間 会計期間末 (平成15年8月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	37,718	47,282
買掛金	19,880	19,382
短期借入金	6,538	11,014
1年内償還予定社債	—	10,000
コマーシャルペーパー	5,000	—
未払法人税等	167	170
その他の負債	6,132	6,715
固定負債	45,050	30,835
社債	10,000	—
長期借入金	27,093	23,116
退職給付引当金	2,343	1,804
その他の負債	5,614	5,914
負債合計	82,768	78,118
(資本の部)		
資本金	37,549	37,549
資本剰余金	35,788	35,776
資本準備金	9,776	18,776
その他資本剰余金	26,012	17,000
利益剰余金	8,146	5,898
任意積立金	1,079	1,079
中間未処分利益	7,066	4,818
その他有価証券評価差額金	380	35
自己株式	△ 2,496	△ 2,720
資本合計	79,367	76,538
負債及び資本合計	162,136	154,656

(注) 中間貸借対照表、中間損益計算書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

■業績の推移

区分	平成14年度 (第51期)		平成15年度 (第52期)		平成16年度 (第53期)
	中間	通期	中間	通期	中間
営業収益（百万円）	162,913	326,202	167,391	332,060	163,591
営業利益（百万円）	2,845	5,675	2,895	5,761	2,394
経常利益（百万円）	2,512	5,031	2,572	5,166	2,121
中間(当期)純利益（百万円）	1,246	1,219	401	1,563	2,566
1株当たり中間(当期)純利益（円）	9.73	9.66	3.25	12.66	20.78
総資産（百万円）	157,680	154,764	154,656	158,239	162,136
純資産（百万円）	77,147	77,580	76,538	78,206	79,367
1株当たり純資産（円）	614.64	626.00	620.51	634.09	641.04

(注)

1.「1株当たり中間(当期)純利益」は、期中平均株式数から自己株式を控除して算出しています。

2.「1株当たり純資産」は、期末発行済株式総数から自己株式を控除して算出しています。

■商品別売上高

区分	平成15年度中間 (第52期)		平成16年度中間 (第53期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
青 果	21,312	12.9	20,297	12.6
鮮 魚	16,581	10.1	15,531	9.7
精 肉	15,596	9.5	14,704	9.2
生 鮮 食 品 計	53,490	32.5	50,532	31.5
惣菜・インストアベーカリー	15,588	9.5	16,068	10.0
日 配 食 品	34,005	20.7	33,706	21.0
一 般 食 品	45,637	27.7	45,956	28.6
加 工 食 品 計	95,230	57.9	95,731	59.6
食 品 計	148,720	90.4	146,264	91.1
日 用 雜 貨	7,976	4.9	7,060	4.4
衣 料 ・ 身 の 回 り 品 他	7,800	4.7	7,214	4.5
雑 貨 ・ 衣 料 計	15,776	9.6	14,275	8.9
合 計	164,497	100.0	160,539	100.0

マルエツ ホームページ

<http://www.maruetsu.co.jp/>

iモード

<http://www.maruetsu.co.jp/i/>

マルエツ ふれあいショッピング

<http://www.rakuten.co.jp/maruetsu/>

■株式の状況 (平成16年8月31日現在)

●株主数

株主総数	6,031名
単元株式所有株主数	4,302名

●大株主

株主名	所有株式数(千株)	議決権比率(%)
株式会社ダイエー	46,423	37.77
丸紅フーズインベストメント株式会社	37,113	30.20
株式会社マルエツ	5,084	—
日本マスター・トラスト信託銀行株式会社	2,042	1.66
マルエツ従業員持株会	1,871	1.52
株式会社みずほコーポレート銀行	1,505	1.22
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,262	1.03
三洋電機株式会社	946	0.77
みずほ信託銀行株式会社	922	0.75
マルエツ共栄会	915	0.74

(注) 日本マスター・トラスト信託銀行株式会社、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式数は、信託業務によるものです。

●株式の総数

会社が発行する株式の総数	208,009,000株
発行済株式総数	128,894,833株

●名義書換状況

名義書換件数	229件
名義書換株式数	2,202,151株

●所有者別分布状況



6,031名 合計 128,894千株

■会社概要 (平成16年8月31日現在)

会社名: 株式会社マルエツ
設立: 昭和27年6月
本社: 〒170-8401
東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
電話 03-3590-1110 (代表)
資本金: 37,549,514,941円
従業員数: 12,831名
パートタイマー9,280名を含む
(1日8時間換算による期中平均人員)

■店舗数 (平成16年8月31日現在)

211店

埼玉県	62店	神奈川県	39店
東京都	53店	茨城県	3店
千葉県	52店	栃木県	2店

■役員一覧 (平成16年8月31日現在)

代表取締役社長	太田清	日本英	徳勝
取締役副社長	山谷博	口義	樹二郎
専務取締役	中中佐	務和	介夫
専務取締役	藤浩	雄信	三樹
専務取締役	方緒	惠茂	正剛
常務取締役	澤小高	健史	豊亨
常務取締役	橋古吉	喜	光一
取締役	川成林	木	
取締役	小佐々木	林	
取締役	小佐木	野	
取締役	東池野	浦	
取締役	野喜	口	
常勤監査役	原幸	藤雄	
常勤監査役	遠時	丸夫	
監査役	力哲	寺雄	
監査役	小野寺弘		



お客様の健康と食文化を創造する
「快適生活創造企業」をめざします。

株主メモ

■決 算 期 每年2月末日

■定 時 株 主 総 会 每年5月

■配当金及び中間配当金 配当金は毎年2月末日現在の株主に、また中間配当金を支払う場合は毎年8月31日現在の株主にそれぞれお支払いします。

■公 告 掲 載 新 間 日本経済新聞
決算公告については、当社ホームページ
<http://www.maruetsu.co.jp/kessan/index.html>
に掲載しております。

■上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所

■株式名義書換代理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所
(郵便物送付先及び連絡先)
〒135-8722
東京都江東区佐賀一丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 03-5213-5213(代表)

同取次所
みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインベスタートーズ証券株式会社 本店及び全国各支店

専用ホームページの“お手続き内容”で一部届出用紙の出力ができます。
<http://www.tz.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>